

武蔵野市地域包括ケア人材育成センター 喀痰吸引等研修(特定の者対象/3号研修)のしおり

本研修は、医療的ケアを必要とする『特定の者』(特定される個人)に対して、医師、看護師と連携の下、介護職員等がより安全に実施できるようにするために開催するものです。

【研修事務局】武蔵野市地域包括ケア人材育成センター(東京都登録研修機関番号:132000047)

基本研修

令和7年8月30日(土)、8月31日(日)2日間

会場:関前スペース/武蔵野市関前4-11-23

【筆記試験あり】30分、択一式試験

★別紙のカリキュラム表をご確認ください

基本研修修了後

実地研修

利用者宅にて実施

指導看護師による実地研修、評価となります

*実地研修報告締切:令和7年11月21日(金)

受講要件

以下の条件をすべて満たす方

- ☐ 当センター登録事業所のうち、表1の対象施設・事業所に所属する、特定の個人を対象にたんの吸引等を行う介護職員であること
- ☐ 実地研修を行うことに同意を得られる特定の利用者がいること
- ☐ 実地研修について指導看護師を派遣する訪問看護事業所の承諾を得られること
- ☐ 医師から利用者に対し、たんの吸引等を行うことを承認され指示書を得られること
- ☐ 基本研修を2日間遅刻早退せずに受講できること

受講料

無料(テキスト代含む)

※実地研修では指導看護師謝礼等が別途必要となる場合があります。
各事業所での対応となりますので、事前にご確認ください。

申 込 方 法

受講者または所属事業所より、事前に受講希望の連絡をお願いします。

(実地研修の予定時期も併せてお知らせください)

受付後、個別に申込書類一式をメールまたは書面にてご案内します。

申込書類の提出

令和7年8月22日（金）必着

- ・受講決定後、受講決定通知書を受講者あてに送付します。
- ・テキストは当日お渡しします。

申込み・問合せ先

武蔵野市地域包括ケア人材育成センター

TEL：0422-20-3741

(営業時間 8時30分～17時15分/土日祝は休業)

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 1-15-9 岩崎吉祥寺ビル 3 階

表1 「特定の者対象」研修の対象施設・事業種別

分野	事業形態	事業種別
高齢者	在宅系サービス	・訪問介護事業所 ・通所介護事業所 ・夜間対応型訪問介護事業所 ・訪問入浴介護事業所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 ・認知症対応型通所介護事業所 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 ・地域密着型通所介護 ・介護老人福祉施設 ・介護老人保健施設 ・特定施設入居者生活介護 ・認知症対応型共同生活介護等
障害者	施設	・障害者支援施設 ・障害福祉サービス事業所 ・障害児施設（医療機関を除く）等
	在宅系サービス	・居宅介護事業所 ・重度訪問介護事業所 等

喀痰吸引等研修(特定の者対象) カリキュラム表

基本研修カリキュラム

≪ 1 日目 ≫

研修時間	時間数	科 目	講 師
09:30～09:45		オリエンテーション	事務局
09:45～11:45	120分	概論 ・ 障害者総合支援法と関係法規 ・ 利用可能な制度 ・ 重度障害児・者等の地域生活	地域ケアさぼーと研究所 下川 和洋氏
11:45～12:45		昼休憩	
12:45～15:45	180分	経管栄養（講義） ・ 健康状態の把握 ・ 食と排泄（消化）について ・ 経管栄養概説 ・ 胃ろう（腸ろう）と経鼻経管栄養 ・ 経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応	はみんぐ訪問看護 田中 恭子氏 久保田 幸子氏
15:45～16:30	45分	経管栄養（演習） ・ 経管栄養（胃ろう、腸ろう、経鼻）	はみんぐ訪問看護 田中 恭子氏 久保田 幸子氏 狩野 治美氏
16:30～17:00		実地研修オリエンテーション	事務局

≪ 2 日目 ≫

研修時間	時間数	科 目	講 師
09:30～12:30	180分	たんの吸引（講義） ・ 呼吸について ・ 呼吸異常時の病状、緊急時対応 ・ 人工呼吸器について ・ 喀痰吸引概説 ・ 口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部の吸引 ・ 喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 ・ 喀痰吸引の手順、留意点等	はみんぐ訪問看護 田中 恭子氏 久保田 幸子氏
12:30～13:30		昼休憩	
13:30～14:15	45分	たんの吸引（演習） ・ 喀痰吸引（口腔内、鼻腔内、気管カニューレ）	はみんぐ訪問看護 田中 恭子氏 久保田 幸子氏 狩野 治美氏
14:15～15:15	60分	全体演習振り返り・評価	
15:15～15:45	30分	たんの吸引・経管栄養 筆記試験	地域ケアさぼーと研究所
15:45～16:15		・ 試験解説	下川 和洋氏

実地研修カリキュラム

科 目	内 容
(1) 口腔内のたんの吸引	利用者宅にて実施 * 指導看護師による評価にて、すべての項目が2回連続「手順通り実施できる」であること。
(2) 鼻腔内のたんの吸引	
(3) 気管カニューレ内部のたんの吸引	
(4) 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養	
(5) 経鼻経管栄養	